

令和元年度第3回大崎市入札・契約制度監視会議 議事概要

1 開催日時, 場所

- (1) 日 時 令和2年2月3日(月) 午後2時00分から午後4時00分まで
- (2) 場 所 大崎市役所本庁舎北会議室2階

2 出席者等

- 徳 永 幸 之 (宮城大学 事業構想学部 教授)
今 野 勝 之 (弁護士)
佐 々 木 敬 太 (司法書士)
須 田 和 博 (国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所契約事務管理官)

3 報告事項

- (1) 令和元年度(上半期)大崎市建設工事に係る入札結果について
- (2) 令和元年度(上半期)大崎市建設工事に係る総合評価落札方式の入札結果について

4 審議事項

- (1) 令和元年度(上半期)大崎市建設工事の抽出案件について
5件の工事概要及び入札経過について説明。
 - ①土木第042号 令和元年度 公共下水道(古川)金五輪地内管渠築造工事
 - ②舗装(アス)第019号 令和元年度 市道桜目川熊前線外2路線舗装修繕工事
 - ③解体第028号 旧中山小学校解体工事
 - ④電気第021号 鳴子小学校外2校空調設備設置工事
 - ⑤管第117号 敷玉小学校外4校空調設備設置工事

<主な意見>

- ・1者応札で再度入札すると落札金額が高くなることから,1者応札とわからない工夫が必要。
- ・不落随意契約については,積算額の妥当性を検証してから契約する方法も検討すべき。
- ・変更契約にて事前調査不足により施工箇所が増工されている契約があることから,変更契約とするか別工事として再入札するかの検討が必要。
- ・工事の積算に苦慮しているようであり,PDC Aサイクルにより事務の進め方を検討すべき。

以上,審議案件について,適切な入札,契約の執行状況であることを審議結果とする。

(2) 令和2年度の大崎市入札契約方針について

今年度を実施,試行,検討した結果に基づき定めた令和2年度の方針について説明。

<主な意見>

- ・最低制限価格の適切な算出方法については，国，県の基準を参考に案件ごとに適切な価格になるよう，引続き検討を継続すべき。
- ・総合評価落札方式の拡大試行のアンケート結果は，懸念される回答も含まれるが，過渡期であるので丁寧に説明し，前向きに進めるべき。

以上，来年度の方針については，原案のとおり承認する。